

令和4年第3回基山町議会（定例会）会議録（第7日）						
招集年月日	令和4年9月5日					
招集の場所	基山町議会議場					
開閉会日時	開議	令和4年9月22日	9時30分	議長	重松一徳	
及び宣告	閉会	令和4年9月22日	9時55分	議長	重松一徳	
応（不応） 招議員及び 出席並びに 欠席議員 出席12名 欠席0名 （欠員1名）	議席番号	氏名	出席等の別	議席番号	氏名	出席等の別
	1番	中村 絵理	出	8番	河野 保久	出
	2番	天本 勉	出	9番	鳥飼 勝美	出
	3番	松石 健児	出	10番	大山 勝代	出
	4番	大久保 由美子	出	11番	品川 義則	出
	5番	末次 明	出	12番	松石 信男	出
	6番	栗野 久明	出	13番	重松 一徳	出
会議録署名議員		2番	天本 勉	3番	松石 健児	
職務のため議場に出席した者の職氏名		(事務局長) 井上 克哉		(係長) 長野 周次		(書記) 濱口 結花
地方自治法 第121条 第1項に より説明の ため出席 した者の 職氏名	町 長	松田 一也	産業振興課長	柳島 一清		
	副町長	酒井 英良	まちづくり課長	井上 信治		
	教育長	柴田 昌範	定住促進課長	山田 恵		
	総務課長	熊本 弘樹	建設課長	古賀 浩		
	企画政策課長	亀山 博史	会計管理者	寺崎 博文		
	財政課長	平野 裕志	教育学習課長	今泉 雅己		
	税務課長	酒井 智明	福祉課参事	中牟田 文明		
	住民課長	毛利 博司	こども課保育園長	佐藤 定行		
	健康増進課長	藤田 和彦	産業振興課参事	大石 顕		
	福祉課長	吉田 茂喜	まちづくり課図書館長	城本 直子		
こども課長	山本 賢子	建設課参事	権藤 貞光			
議事日程	別紙のとおり					
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

会議に付した事件

- 日程第1 決算特別委員長報告（付託議案認定第1、2、3、4号）
討論・採決
- 日程第2 認定第1号 令和3年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第3 認定第2号 令和3年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第4 認定第3号 令和3年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第5 認定第4号 令和3年度基山町下水道事業会計決算の認定について
- 日程第6 意見書第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書
- 日程第7 意見書第4号 会計年度任用職員の処遇改善に向けた法改正と雇用安定に関する意見書
- 日程第8 町立小学校の学校運営に関する特別委員会の最終報告
- 日程第9 所管事務等の調査について
(総務文教常任委員会、厚生産業常任委員会、議会運営委員会)
- 日程第10 議員派遣の件

～午前9時30分 開議～

○議長（重松一徳君）

ただいまの出席議員数は12名で定足数に達しておりますので、本日の会議は成立しました。
去る16日から休会中の本会議を開議します。

日程第1 決算特別委員長報告

○議長（重松一徳君）

日程第1. 決算特別委員長報告を議題とします。

まず初めに、決算特別委員長の審査報告を求めます。松石信男決算特別委員長。

○決算特別委員長（松石信男君）（登壇）

おはようございます。台風一過、本当に秋らしくなってきました。

ただいまから決算特別委員会の審査報告を行います。

認定第1号 令和3年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第2号 令和3年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第3号 令和3年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第4号 令和3年度基山町下水道事業会計決算の認定について

本委員会は、9月9日に付託されました上記の議案を審査の結果、全議案とも原案を認定すべきものと決定をいたしましたので、会議規則第76条の規定により報告をいたします。

審査は、歳入歳出決算書及び事項別明細書、主要な施策の成果の説明書、事業評価説明書、歳入歳出決算審査意見書及びその他の資料に基づいて行いました。

なお、認定第1号、2号に対する審査の経過は以下のとおりでございます。

認定第1号 令和3年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定について

1 財産に関する調書

(1) 基金

福祉振興基金2億1,984万円で、決算年度中増減がゼロですが、取崩しができないかただしましたところ、この基金は果実運用型基金で、元金を取り崩して何か事業に充てるものではなくて、資金運用益を事業に充てる基金であるとの説明を受けました。

2 一般会計に係る主要な施策の成果の説明書

(1) 主要な施策の執行状況です。

①男女共同参画の推進について

防災や避難所運営において、女性の視点が大事ですけれども、研修を実施したのかとただしましたところ、アバンセと共同で女性の視点での会議を開催いたしました。それをきっかけに避難所運営について女性からの御意見を伺い、防犯や避難所運営に反映させていくとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、男女共同参画の視点を重要視した研修を実施していくように提案をいたしました。

②空家等対策事業について

不良住宅除去費補助金の目的や、補助を受けた空き家の除去後の管理はどうしているのかとただしましたところ、補助の目的は不良住宅の除去であり、所有者が除去に関する見積りを複数取った中で一番低い金額を基に補助金を交付しているとの説明を受けました。

また、令和3年度は長年の懸案でありました特定空家が除去され、現在更地になっていますが、土地所有者に草刈りなどの土地の維持管理の指導を行っているとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、不良住宅の除去を目的とした補助金でありますけれども、移住・定住の促進につながる土地の利活用に努めるよう提案をいたしました。

③無料職業紹介事業について

役場内の職業紹介所と基山っ子みらい館の職業紹介との連携についてただしましたところ、役場内の無料職業紹介所と基山っ子みらい館の交流スペースにおいて「ジョブカフェSAGA」と連携して就業セミナーを開催した。無料職業紹介所では30代、40代の女性と60代以上の男性のマッチングが多い。雇用契約件数については、令和元年は28件、令和2年度は42件、令和3年度は54件と増えているとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、今後も雇用契約件数の増加を図るように提案をいたしました。

④教育総務費について

不登校児童に対する教育支援センター「まいる一む」の実績と課題についてただしましたところ、当初、果たしてどれくらい子どもたちが来てくれるのか不安だったが、ニーズがあり、保護者からも子どもたちの居場所ができたとの歓迎の声があり、今のところ順調にスタートしている。課題は子どもが6人以上の場合、1部屋では手狭で、支援員1名では子どもへの対応が難しい。今後も県の支援をお願いしたいので、県教育委員会と市町の教育長会の意見交換会で強く要望しているとの説明を受けたところであります。

当委員会といたしましては、まいる一むの拡充と支援員の増員等、不登校児童対策を強め

ていくように提案をいたしました。

3 事業評価説明書

(1) マスメディアを活用したシティプロモーション業務委託料についてです。

シティプロモーション事業は成果が見えづらい。マスコミを活用した事業の課題は何かとたどりましたところ、成果としては、基山町の観光や移住のターゲットである福岡都市圏を含む地域で約600万人の視聴者数があるFBS福岡放送の視聴エリアにおいて、町が作成したCMを放送し、平均視聴率は9.6%を獲得したとの説明がありました。

課題としては、視聴者の視聴方法がリアルタイム視聴から録画や動画配信サービスによる視聴に変化してきており、番組やCMをいかに事前に周知するかということ、CM等を制作する際に町のホームページなどに動画を掲載して二次利用ができるように調整することであるとの説明を受けました。

また、インフルエンサー、情報発信力の強い人の活用についてたどりましたところ、学生など身近なインフルエンサーや多様なSNSの活用を図っていくとの説明を受けたところでございます。

(2) 障害児通所給付費について

令和2年度より令和3年度が約5,000万円増加している理由についてたどりましたところ、児童発達支援の利用者が22名増、放課後等デイサービスの利用者が12名増、また、町内で事業所の増加もあり、利用しやすくなっていることが給付費の増加につながっている。さらに、検診などでの気づきの機会が増え、発達障がいなどの疑いのある就学前の利用者は今後増えていくとの説明を受けたところでございます。

事業費の給付費不正が以前ありましたけれども、事業所の監査についてたどりましたところ、関係書類の閲覧で法令等で定められた人員、設備、運営、サービス基準を満たしているかについては県が監査しているとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、町も県に同行して給付費等について調査するように提案をいたしました。

4 一般会計決算事項別明細書からです。

歳入

(1) 20款5項3目 雑入 リサイクル回収売払金297万3,000円についてです。

リサイクル量は増えているのかとたどりましたところ、令和2年度から令和3年度は若干

増えている。燃えるごみの中に50%近くの再生可能な雑紙などが入っているため、町内の収集業者の敷地に回収ボックスを新設するなど、回収量の増加を図っているとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、ゼロカーボンシティ宣言をしている基山町として、資源回収ステーションを整備し、ごみの分別収集を町民へ周知徹底するように提案をいたしました。

歳出

(1) 7款1項2目 きやま留学業務委託料367万8,000円

町外参加者6名は少ない。費用も1人当たり60万円かかっていることになるが、事業内容についてただしましたところ、留学参加者の宿泊費、交通費、体験料にも使っているが、広報周知や体験事業所との調整に多く費用負担している。特にSNSでの情報発信や各事業所の紹介動画作成など、広報周知と関係事業者との調整、進行管理などに経費がかかっている。滞在日数は1人当たり3日から14日で、留学体験としてはアスパラ、キクイモの収穫、けやき台朝市の手伝い、子どもの居場所づくりのサポート、陶芸体験などを行ったとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、補助金ありきの事業ではなく、町の施策に沿った事業であるか十分精査するように提案をいたしました。

(2) 10款4項1目 キャンプ場運営改善業務委託料99万円

委託の目的と改善提案をどう実行するのかただしましたところ、よりよいキャンプ場にするために10事業の提案を受けた。そのうちシャワー施設の整備など多くを予算化している。団体利用から少人数の利用に変わってきているので、今後計画的にやっていくとの説明を受けました。

当委員会といたしましては、改善提案を基に整備実施計画を立て、ニーズに合ったキャンプ場にするように提案をいたしました。

認定第2号 令和3年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

国民健康保険特別会計決算事項別明細書から

国民健康保険財政調整基金の状況と県単位化を含めた国保税率の見直しについてただしましたところ、基金は約3億1,000万円あると。今後は基金からの繰入れをして急激に国保税率が上昇しないようにしていく。現時点では令和5年度も国保税率は据え置くことができるのではないかと説明を受けたところでございます。

以上で決算特別委員会審査報告を終わります。

○議長（重松一徳君）

以上で決算特別委員長の審査報告が終わりました。

次に、討論、採決を行います。

日程第2 認定第1号

○議長（重松一徳君）

日程第2. 認定第1号 令和3年度基山町一般会計歳入歳出決算の認定についてに対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

認定第1号を採決します。

本案に対する決算特別委員長の報告は認定です。

本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

全員起立と認めます。よって、認定第1号は認定することに決定しました。

日程第3 認定第2号

○議長（重松一徳君）

日程第3. 認定第2号 令和3年度基山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定についてに対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

認定第2号を採決します。

本案に対する決算特別委員長の報告は認定です。

本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

起立多数と認めます。よって、認定第2号は認定することに決定しました。

日程第4 認定第3号

○議長（重松一徳君）

日程第4．認定第3号 令和3年度基山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定についてに対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

認定第3号を採決します。

本案に対する決算特別委員長の報告は認定です。

本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

起立多数と認めます。よって、認定第3号は認定することに決定しました。

日程第5 認定第4号

○議長（重松一徳君）

日程第5．認定第4号 令和3年度基山町下水道事業会計決算の認定についてに対する討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

認定第4号を採決します。

本案に対する決算特別委員長の報告は認定です。

本案を決算特別委員長報告どおり決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

全員起立と認めます。よって、認定第4号は認定することに決定しました。

日程第6 意見書第3号

○議長（重松一徳君）

日程第6．意見書第3号 地方財政の充実・強化を求める意見書を議題とします。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

これより採決を行います。

意見書第3号を原案どおり採択とすることに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

全員起立と認めます。よって、意見書第3号は採択と決定しました。

日程第7 意見書第4号

○議長（重松一徳君）

日程第7．意見書第4号 会計年度任用職員の処遇改善に向けた法改正と雇用安定に関する意見書を議題とします。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

ないようですので、討論を終結します。

これより採決を行います。

意見書第4号を原案どおり採択と決するに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（重松一徳君）

全員起立と認めます。よって、意見書第4号は採択と決定しました。

日程第8 町立小学校の学校運営に関する特別委員会の最終報告

○議長（重松一徳君）

日程第8．町立小学校の学校運営に関する特別委員会の最終報告を議題とします。

お諮りします。町立小学校の学校運営に関する特別委員長の見終報告を求めたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

異議なしと認めます。

これより町立小学校の学校運営に関する特別委員長の最終報告を求めます。大山町立小学校の学校運営に関する特別委員長。

○町立小学校の学校運営に関する特別委員長（大山勝代君）（登壇）

町立小学校の学校運営に関する特別委員会最終報告を行います。

基山町立小学校の現状について、基山小学校は児童増により教室に不足が生じており、校舎内の特別教室等の改修を行いながら対応している。一方、若基小学校は1年生以外は1学年1学級という状況です。

基山町議会はこのような状況が学習環境・学校運営に支障を来しているのではないかと重く受け止め、令和3年12月16日の本会議において学校規模の格差を是正し、良好な教育環境を確保するため本特別委員会を設置しました。

これまで8回の特別委員会を開催し、教育学習課及び両小学校への視察・調査、今後の住宅開発による人口推計などの検討を重ね、審査してきました。

これらを踏まえ、今後、両小学校の適正な運営がなされることを期待して、以下の提言をもって最終報告とします。

記

1 町立小学校の児童増減に対し、良好な学習環境を確保するため、若基小学校の小規模特認校制度の利用促進を図り、基山小学校は通常学級4学級にとどめ、若基小学校の児童増を図り、通常学級を全学年2学級以上になるよう努力すること。そのために、若基小学校の特色ある学校づくりのさらなる充実、全町民・保護者・児童への情報発信を徹底すること。

2 基山小学校校区の若基小学校に近い行政区については、校区見直しを検討すること。特に今後住宅開発が予想されている地域については、若基小学校校区の設定を検討すること。

3 今後見込まれる基山小学校の特別支援学級の教室不足については、校舎の増設についても早急に検討すること。

4 町は、若基小学校の特色ある学校づくりの充実を図るため、町費負担での教職員の雇用による少人数学級の実現やスクールバスの運行などの財政的支援を行うこと。

以上、提言いたします。

日程第9 所管事務等の調査について

○議長（重松一徳君）

日程第9. 所管事務等の調査についてを議題とします。

本件については、総務文教常任委員会、厚生産業常任委員会及び議会運営委員会より提出された別紙所管事務調査事項記載どおり、会議規則第72条の規定により本件を承認と決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

異議なしと認めます。よって、以上のとおり決定しました。

日程第10 議員派遣の件

○議長（重松一徳君）

日程第10. 議員派遣の件を議題とします。

お諮りします。お手元に配付しております議員調査派遣計画表のとおり派遣することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（重松一徳君）

異議なしと認めます。よって、以上のとおり決定しました。

今期定例会に付議された事件は全て議了しました。

以上をもちまして令和4年第3回基山町議会定例会を閉会します。

～午前9時55分 閉会～

基山町議会会議規則第127条の規定により、ここに署名する。

令和 年 月 日

基山町議会議長 重松一徳

基山町議会議員 天本勉

基山町議会議員 松石健児